

課目名:美容技術理論 ⅢⅣ 課目コード:E121・E122

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック
・エッセンシャルクラス・就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期: 2学年(前期・後期)

担当教員: 宮本隆行・尾崎由理・奥林正貴・野田有子・前田輝美・井寄眞須美 辻本美千代

●課目授業の目的と学生の達成目標:

美容師に関する人体部位・美容用具・シャンプーング・ヘアカティング・パーマントウエービング・ヘアセッティング・ヘアカラーリング・エステティック・ネイル技術・メイクアップ・日本髪・着付けの各章を理解させる

●成績評価の方法:

中間試験(チェック): 9 月ごろ 期末(終了)試験: 12 月ごろ
期末試験により60点未満者は補講と追試・学科模擬試験

●教材・並びに教育方法:

日本理容美容教育センター発行の美容理論1・2

●特に必要な教育手法、講師、協力企業等:

ウエラによるヘアカラー理論

●この課目の今後の展開:

●備考:

成績不良者のフォロー(時期と方法、達成の検証法):

各試験後1Hの補講授業を行い、その後再試験を繰り返す

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1	2	序章1章:美容技術に必要な各部の名称(美容用具・道具・器具・機械の取り扱い方)	
2	6	2章:シャンプーング(目的・成分・種類・確認)・サイド・バックシャンプーのプロセス(実習と連動)・リンス・コンディショナー・トリートメントの役割、成分・種類・スキャルトリートメントの目的・種類・プロセス、ヘッドスパのプロセス	
3	4	3章:ヘアカティング(目的・扱い方・基礎理論・技法)・シザー・レーザーカットの技法とスタイル・種類の再確認と実習	
4	6	4章:パーマントウエーブ(歴史・理論、1剤2剤の成分・はたらき薬液の取り扱い、プロセスの確認(実習と連動)・ワインディングのバリエーション人頭にて確認(豆ロッド・ビッグロッドは実習にて確認)	

5	6	5章:ヘアセッティング(オリジナルセッティング・コームアウトの例)ヘアカーリングの名称・分類・方向・ピンニング、ピンカールの技術・ヘアウェービング技術(実習と連動)、目的・名称の確認・ローラーカーリング・ブロードライ・アイロン・バックコーム、アップスタイルの種類(実習と連動)	
6	6	6章:ヘアカラーリング(種類・特徴・染毛のメカニズム・色の基本・パッチテスト・道具・技術手順、酸性染毛料・ブリーチの手・酸化染毛剤は人頭実習にてプロセス確認)	
7	6	7章:エステティック(歴史・皮膚の生理と構造・カウンセリング・マッサージ理論、技術手法・フェイシャルケア技術・パックの種類)	
8	4	8章:ネイル技術(技術の種類・爪の構造と機能、カットの形状・公衆衛生・消毒方法・ネイルケア・道具・技術の手順。アーティフィシャルネイルの道具・種類・手順。ハンドマッサージ理論・基本手順)	
9	4	9章:メイクアップ(顔の形態学・色彩・構造・道具の説明・スキンケアの手順。ファンデーションの種類・特徴。メイクアップテクニク。)まつ毛エクステ手順・衛生)	
10	4	10章:日本髪(由来・歴史。各部・各称・種類・装飾品・結髪道具の説明、技術の手順(実習と連動)・かつらの取り扱い)	
11	4	11章:着付(目的、礼装・着物と季節・TPO、帯・小物・着物の各部の名称、たたみ方、着付けの要領、技術、花嫁の和装・洋装)	
12	4	期末テスト・60点未満者は補講、追試	
13	4	模試・解説	